

(9) 中国



中国地域では、景気は新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和されつつあるものの、このところ弱い動きとなっている。

- ・ 鉱工業生産は弱含んでいる。
- ・ 個人消費は一部に弱さが残るものの、持ち直しの動きがみられる。
- ・ 雇用情勢は感染症の影響が残る中で、弱い動きとなっているものの、求人等の動きに底堅さが増している。

(注) 下線を付した箇所は、前回からの変更のあった箇所を表す(は上方に変更、 は下方に変更)

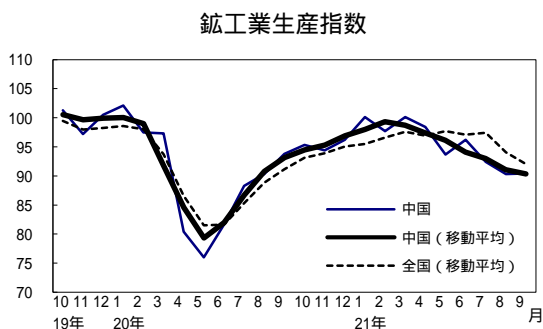
前回からの主要変更点

	前回(令和3年8月)	今回(令和3年12月)	
景況判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部で弱さが増している	新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和されつつあるものの、このところ弱い動きとなっている	
鉱工業生産	持ち直しの動きに足踏みがみられる	弱含んでいる	
個人消費	サービス支出を中心に弱い動きとなっている	一部に弱さが残るものの、持ち直しの動きがみられる	
雇用情勢	感染症の影響により、弱い動きとなっているなかで、求人数等の動きに底堅さが増している	感染症の影響が残る中で、弱い動きとなっているものの、求人等の動きに底堅さが増している	

1. 鉱工業生産の動向

鉱工業生産は弱含んでいる。

7 - 9月期の鉱工業生産は、輸送機械は普通乗用車等が減少したこと、電子部品・デバイスが減少したこと等により、前期比5.3%減となった。



域内主要業種の動向(季節調整値、前期(月)比)(%)

	付加価値 ウェイト	生産				
		4 - 6 月期	7 - 9 月期	7月	8月	9月
輸送機械	23.2	15.5	27.1	15.4	24.7	12.6
汎用・生産用・業務用機械	13.3	1.3	3.0	4.6	1.5	2.7
化学	12.2	1.1	2.9	6.8	10.0	9.7
電子部品・デバイス	8.8	5.9	4.3	6.6	0.2	0.4
食料品・たばこ	6.8	0.3	2.7	4.2	0.5	8.7
鉱工業	100.0	3.2	5.3	4.0	2.3	0.1

(備考) 1. 2015年=100、季節調整値。中国の最新月は速報値。
2. 全国及び中国の太線は中心3か月移動平均。
直近月は2か月平均。

(備考) 1. 地域における付加価値ウェイトの高い5業種。
2. 7 - 9月期、9月は速報値。

2. 個人消費の動向

個人消費は一部に弱さが残るものの、持ち直しの動きがみられる。

(1) 地域別消費総合指数 (RDEI (消費))

7 - 9月期は前期比1.6%減となった。月別にみると、7月は前月比0.9%減、8月は同2.6%減、9月は同1.3%増となった。

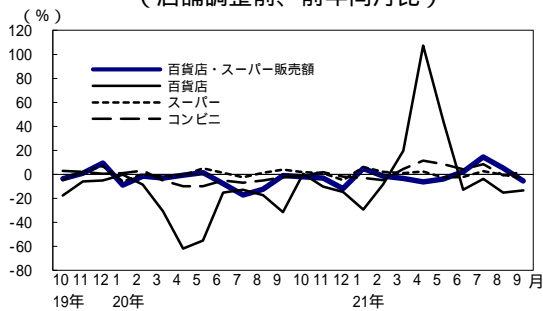
(2) 百貨店・スーパー販売額

百貨店・スーパーは、7 - 9月期は前年同期比3.8%減となった。月別にみると、7月は前年同月比0.9%減、8月は同5.7%減、9月は同5.0%減となった。

百貨店は、7 - 9月期は前年同期比10.2%減となった。

スーパーは、7 - 9月期は同2.1%減となった。

百貨店・スーパー販売額等
(店舗調整前、前年同月比)



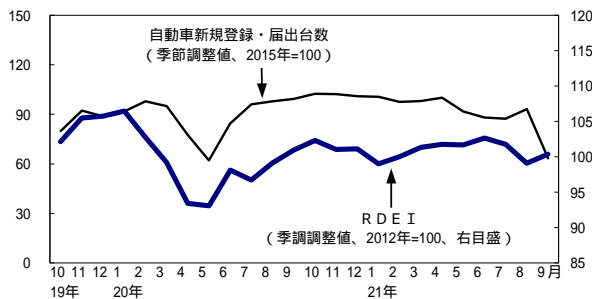
	2021年7-9月	2021年7月	8月	9月
RDEI (消費*1)	1.6	0.9	2.6	1.3
百貨店・スーパー(*2)	3.8	0.9	5.7	5.0
百貨店(*2)	10.2	3.7	15.2	13.4
スーパー(*2)	2.1	0.0	3.5	2.8
コンビニ(*2)	3.2	8.4	0.7	2.0
乗用車(*3)	18.2	10.2	3.3	35.8
(季節調整値)(*3)	12.8	0.8	6.6	32.1

(備考) 1. 季節調整済前期(月)比 (%)

2. 店舗調整前、前年同期(月)比 (%)

3. 乗用車は、新規登録・届出台数 (上段は前年同期(月)比(%))

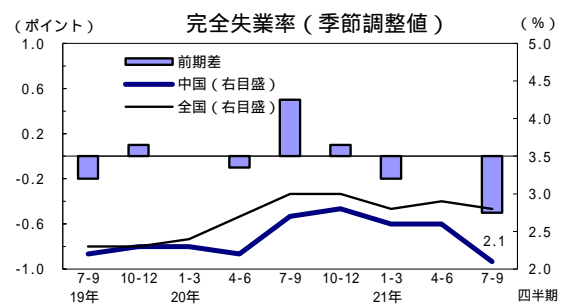
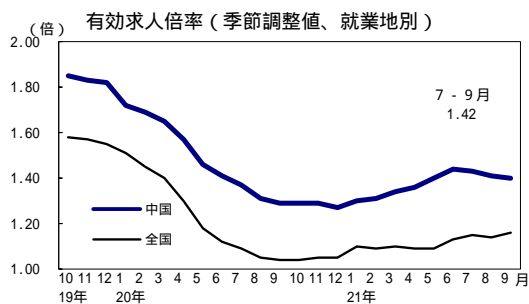
RDEI (消費)と自動車新規登録・届出台数の推移



3. 雇用情勢

雇用情勢は感染症の影響が残る中で、弱い動きとなっているものの、求人等の動きに底堅さが増している。

有効求人倍率は上昇している。完全失業率は前期を下回っている。



(備考) 内閣府にて季節調整。

(13) 景気ウォッチャー調査 (令和3年10月調査) 景気判断理由の概要

9. 中国

(良、 やや良、 不変、 やや悪、 ×悪)

	判断		判断の理由
	分野	判断	
現状	家計 動向 関連		・緊急事態宣言が解除され、徐々に客が戻ってきている。自治体独自の観光支援策の開始時には多くの問合せがあり、自粛明けに出掛けたいと思っている客が多くなっている (高級レストラン)。
			・緊急事態宣言が解除されても、半導体不足の影響が続き、売上に繋がらない。また、ガソリン価格の値上げが客の自動車購入意欲に影響を与えている (乗用車販売店)。
			・販売量の減少で、景気はやや悪くなっている (家電量販店)。
	企業 動向 関連		・販売価格を引き上げても、それ以上に原料費が高騰しているため、非常に厳しい状況が続いている (食料品製造業)。
			・物件数は多く、技術者の空きを考えながらの対応が必要な状況であるが、資材の納期遅延や価格上昇を心配している (建設業)。
雇用 関連		・求人数は増加傾向にあるが、様子見のなところがある (民間職業紹介機関)。	
その他の特徴 コメント		・飲食店を始めとして、求人数は着実に増加している (求人情報誌製作会社)。 ：ディナータイムの状況は良くないが、10月の売上は8~9月と比べ、増加傾向にある (一般レストラン)。 ：県を始め各自治体が旅行割引を開始したことで、旅行需要が動き始め、申込みが増加している (旅行代理店)。	
先行き	家計 動向 関連		・今後の新型コロナウイルスの感染状況に左右されるが、今の状況を維持できれば、年末に向けて旅行や帰省等のニーズにより客の購買意欲も今以上に向上し、売上也回復する (百貨店)。
			・現在の景気は回復傾向だが、Go To Eatキャンペーンなどが再開されると、スーパーでの購入金額は今よりも増加しない (スーパー)。
	企業 動向 関連		・原材料価格の高騰や部品納期の遅延等不安定要素が多いため、景気は変わらない (一般機械器具製造業)。
			・個人の荷物の荷動きは横ばいであるが、法人関係やネット通販の荷物は徐々に増加する (輸送業)。
	雇用 関連		・宿泊業界で、新型コロナウイルスの感染状況の改善を期待し、募集活動を再開する動きがある一方で、長引く新型コロナウイルスの影響と施設の老朽化のため、閉館を決断した温泉旅館もあり、景気はすぐには良くならない (職業安定所)。
その他の特徴 コメント		：新型コロナウイルスの新規感染者数の減少で、今まで自粛していた客の宿泊、忘年会、新年会の予約が回復する (観光型ホテル)。 ×：鉄だけでなく、原材料価格が軒並み高騰し、収益を大幅に圧迫している。前月に取引先に価格転嫁をお願いし、一部は認めてもらえたが、それ以降も原材料価格が上昇を続けているため、今後も非常に厳しい状況が続く (金属製品製造業)。	

(DI) 現状・先行き判断DI (中国) の推移 (季節調整値)

